
東日本大震災の被災地に対する支援について

全国 FM 放送協議会 (TOKYO FM 系列 38 局) は、東日本大震災の救援物資としてラジオ 1500 台を贈ります

このたびの東日本大震災により被災された皆さま、関係者の皆さまに、心よりお見舞申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

TOKYO FM をはじめとする全国 FM 放送協議会加盟 (以下、JFN) の 38 の FM 放送局では、情報が不足している被災地の皆さまのお役に立てればとの思いから、現在全国的に品切れ状態であるラジオ受信機 1500 台を、支援物資として被災地に贈ることを決定いたしました。1500 台のラジオ受信機は、JFN がパナソニック株式会社に協力を依頼し、同社がマレーシアとインドネシアから手配したものです。宮城県、福島県と岩手県に各 500 台ずつ発送いたします。

「ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心」を理念に掲げる当社では、震災発生以降、報道特別番組を編成し、被災者目線の放送に徹すると同時に、全国のリスナーに支援を呼びかけました。3 月 11 日の震災発生直後から 18 日午前 6 時まで、当社では、CM と提供クレジットを完全休止とする特番体制を編成しました。また今後も震災の被害に関する最新情報や、原発動向、生活支援情報、さらに被災地からのメッセージや安否情報、全国からの応援メッセージを中心の編成を継続し、あわせて音楽による癒しをお届けしてまいります。

特別番組編成においては、被災地からの多数の FAX やメール、そして全国的にも twitter アカウント (@tokyofm) に被災地復興を祈る言葉、ラジオメディアへの共感を表すコメントが休まることなく掲載され続けています。

ラジオ 1500 台は、19 日 (土) に東京千代田区の TOKYO FM から被災地 (岩手、福島、宮城) の各救援物資集積場所に向け、発送する予定です。

お問い合わせ: TOKYO FM 編成制作局編成部 (担当: 東海林) tel.03-3221-0080